

2021 年度事業計画

公1 作業療法に関する相談・助言や市民講座の開催、委員・講師の派遣を行う事業

[事業の概要について]

会費収入を財源として以下の事業を行う。

(1) 作業療法関連情報の提供に関する事業（相談、助言、体験活動等）

- ・一般向けリーフレットの作成、配布
身体障害者編、高齢者編、発達障害者編、精神障害者編、認知症編
- ・高校生対象の作業療法啓発事業
 - 1) 臨床現場における体験学習
 - 2) 進路相談会の開催
 - 3) 高校生向け広報誌（UTURU）の作成・配布

(2) 健康増進に関する事業（相談、助言、体験活動等）

- ・各イベントでの健康相談、健康チェックの実施
 - 1) 健康まつり
 - 2) 福祉フェスティバル等
 - 3) 作業療法啓発イベント
 - 4) パネル展への出展
- ・健康増進をテーマにした市民公開講座の開催

(3) 行政等が設置する各種諮問委員会等の委員の派遣、関係団体が主催する講演会等の講師派遣（その他）

- ・介護認定審査会：介護保険法に基づき介護保険のサービス受給に必要な要介護認定のための審査、判定を行う
- ・高齢者・障害者住宅改善支援地域ネットワーク事業：高齢者や障害者の住宅改善を促進するため、地域の関係団体が連携して、支援技術の研鑽、情報交換等のネットワークを形成することを目的とした事業
- ・北海道リハビリテーション支援センター調査・研究事業：北海道における地域リハビリテーションの支援体制の整備
- ・介護支援専門員実務研修：介護支援専門員養成のための実務研修
- ・北海道次世代担い手育成事業福祉教育アドバイザー

公2 作業療法に関する学術大会や研修会を行う事業

[事業の概要について]

会費収入及び参加費を財源として、以下の事業を行う。

- (1) 学術大会の開催（学会、講座、セミナー、育成）
- (2) 技術講習会の開催（講座、セミナー、育成）
- (3) 遠隔研修（オンラインおよびオンデマンド研修）の実施

(4) 学術誌、機関誌発行に関する事業（調査、資料収集）

収 1 士会公益事業の支援に関する事業

[事業の概要について]

1) 北海道作業療法学会時に、展示を通して来場者に最新機器の動向を把握してもらう機会を提供するための機器展示スペース貸与事業

他 1 作業療法士の教育機関への協力、会員に対する福利厚生等資質の向上に寄与すると共に、関連団体との情報交換、作業療法士の職域確保、社会的地位向上に務め、もって地域社会に機会均等にリハビリテーションを提供できることを目的とした事業

[事業の概要について]

(1) 会員等福利厚生事業

- ・ 団体保険への加入、管理、運営
- ・ 学会時の託児所設置
- ・ 倫理相談窓口の設置（日本作業療法士協会ホームページ内に設置）
- ・ 新人ガイダンスの開催
- ・ 人材バンクの設置
- ・ 資質向上のために学術助成金の配布

(2) 会員等相互情報共有事業

- ・ 会員相互の情報交換を目的とした名簿・施設情報誌の作成、配布
- ・ 会員相互の情報交換を目的とした交流イベントの開催
- ・ ホームページ上での会員サイトの運営
- ・ 診療報酬・介護報酬の改定情報、福祉事業情報の収集と提供
- ・ 他団体との交流を目的とした新年交礼会の開催

(3) 会員表彰事業

- ・ 北海道作業療法学会学術奨励賞表彰
- ・ 叙勲・褒章、北海道社会貢献賞、日本作業療法士協会表彰・功勞表彰候補者の推薦